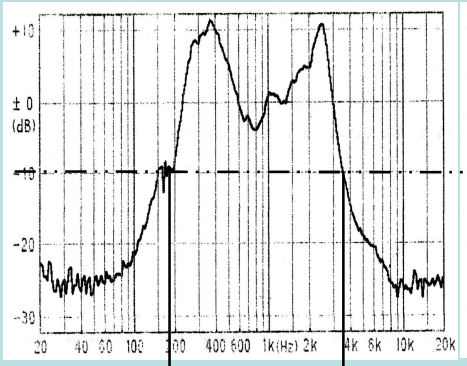
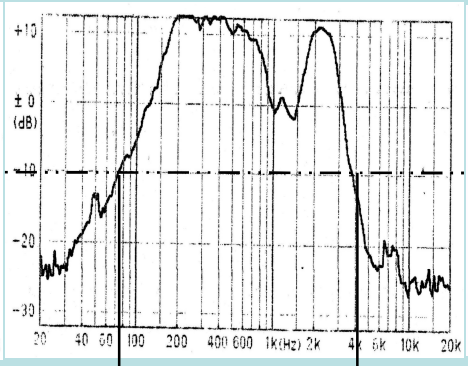
スピーカーの周波数レスポンス(1)　最初期のアメリカSP

RCA Loud Specker 100	Brunswick Model-A	Magnavox 411B	Magnavox Dynamic 80
1925年(アメリカ) マグネチックSP SP Box:オリジナル	1925年(アメリカ) マグネチックSP SP Box:オリジナル	1926年(アメリカ) ダイナミック(励磁)SP SP Box:オリジナル	1926年(アメリカ) ダイナミック(励磁)SP SP Box:オリジナル

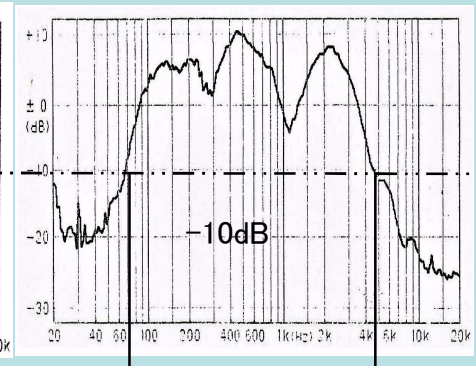
実測　レスポンス(周波数)特性



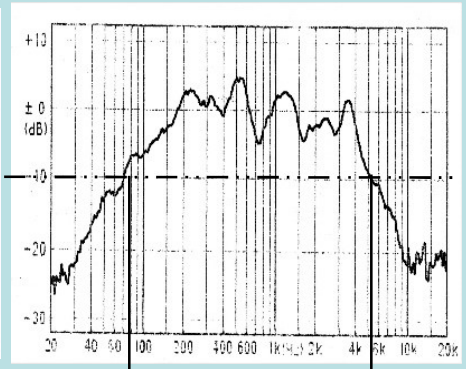
170Hz ～ 3.7kHz
(63*10⁴)



75Hz ～ 4kHz
(30*10⁴)



70Hz ～ 5kHz
(35*10⁴)



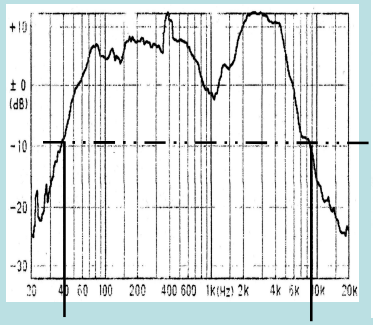
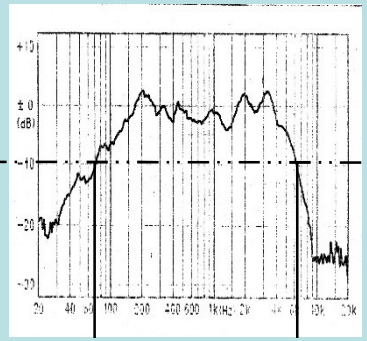
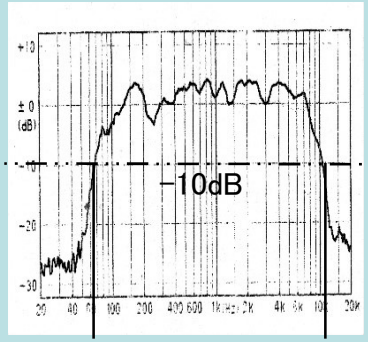
70Hz ～ 5.5kHz
(39*10⁴)

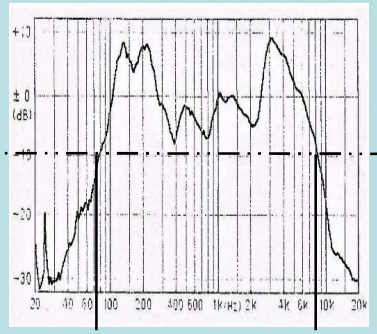
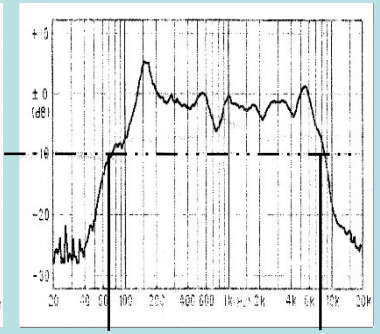
スピーカーの周波数レスポンス(2) ～1970年代の米英のSP

Jensen A-12	Jensen P8R	Altec 403A	Srentorian HF812	EMI 93870
1936年(アメリカ) ダイナミック(励磁)SP SP Box:後面開放 (※1)	1957年(アメリカ) ダイナミック(アルニコ)SP SP Box:後面開放 (※1)	1970年代(アメリカ) ダイナミック(アルニコ)SP SP Box:後面開放 (※1)	1950年代(イギリス) ダイナミック(アルニコ)SP SP Box:後面開放 (※1)	1960年(イギリス) ダイナミック(アルニコ)SP SP Box:オリジナル

※1:那須科学歴史館製作の後面開放のエンクロージャー

実測　レスポンス(周波数)特性

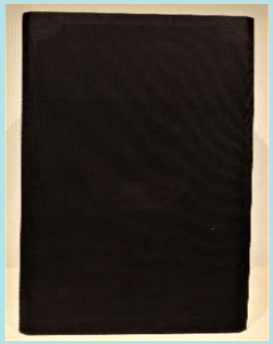




40Hz ～ 8.5kHz	70Hz ～ 6kHz	65Hz ～ 11kHz	80Hz ～ 8kHz	70Hz ～ 8.5kHz
$(34*10^4)$	$(42*10^4)$	$(71*10^4)$	$(64*10^4)$	$(60*10^4)$

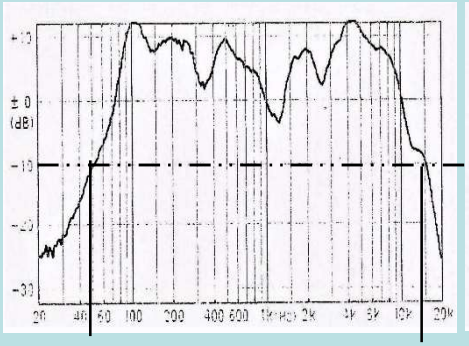
スピーカーの周波数レスポンス(3)　1930～1950年代のドイツSP

RFT P-165	Krting	SABA Permadyn25	Loewe
1930年～1940年代 ダイナミック(励磁)SP SP Box:後面開放 (※1)	1950年代 ダイナミック(アルニコ)SP SP Box:後面開放 (※1)	1952年 ダイナミック(アルニコ)SP SP Box:後面開放 (※1)	1953年 ダイナミック(アルニコ)SP SP Box:後面開放 (※1)

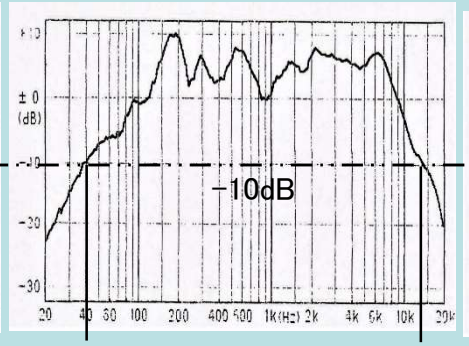


※1:那須科学歴史館製作の後面開放のエンクロージャー

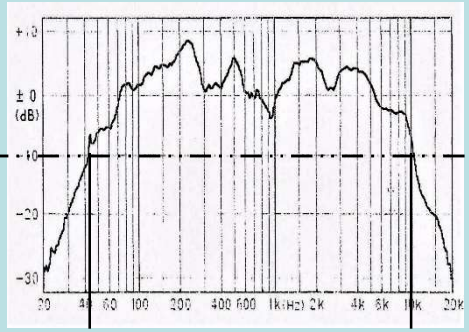
実測　レスポンス(周波数)特性



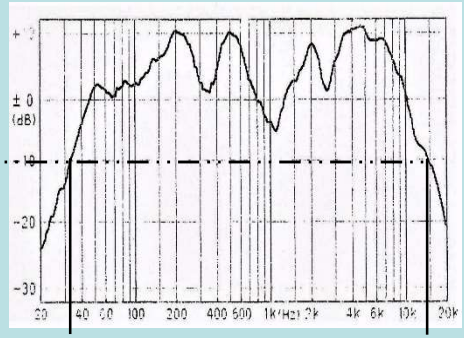
50Hz　～　15kHz
(75*10⁴)



40Hz　～　14kHz
(56*10⁴)



42Hz　～　10kHz
(42*10⁴)



32Hz　～　15kHz
(48*10⁴)